

令和4年度第1回高知県食育連携推進協議会

日時：令和4年7月11日（月）午後2時～午後4時

場所：高知県保健衛生総合庁舎 1階 大会議室

会次第

1 開 会

2 副会長の選出

3 議 事

- (1) 第3期高知県食育推進計画進捗状況について <資料1>
- ・各担当課の進捗状況 <資料1-1>
 - ・各委員の進捗状況 <資料1-2>
 - ・プロセス指標一覧 <資料1-3>

- (2) その他
- ・令和3年度食育白書について <参考資料1>

4 閉 会

令和4年度第1回食育連携推進協議会 出席者名簿

委員

分野		所属・職名	氏名(敬称略)	備考
消費者			南 まりな	
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク 副会長	丸田 奈都美	
	流通業者	高知県農業協同組合 総括本部 組織人事部 部長	大坪 一彦	欠席
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画CR	有光 みちよ	
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 会長	津野 美也	
		NPO法人地域サポートの会さわやか高知 理事長	三谷 英子	
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	
教育・学校関係者		高知県市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 主監)	高橋 雅兄	
		高知県学校栄養士会 会長	掛水 和美	
		高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 副会長	齊藤 雄也	欠席
		高知県保育士会 理事	宮 恭子	欠席
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 准教授	荒牧 礼子	

任期:令和3年4月1日～令和5年3月31日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	主査	森田 春花	
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課	チーフ (6次産業化担当)	小原 容子	
水産振興部	水産業振興課	チーフ (内水面振興担当)	青野 怜史	
		主事	大野 太暉	
教育委員会 事務局	幼保支援課	指導主事	泥谷 真里	
	生涯学習課	主任社会教育主事	山口 絵里奈	
	保健体育課	指導主事	河野 佳奈	
健康政策部	保健政策課 (事務局)	課長	濱田 仁	
		保健推進監	酒井 美枝	
		よさこい健康プラン21推進 室チーフ	吉松 恵	
		主幹	箭野 しづこ	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和5年度）

- ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合：小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上
- ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100%
- ・生活リズム名人認定者数14,000人以上/年

プロセス指標（令和5年度）

- ・3歳児保護者に対して基本的な生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合：100%
- ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合（※総数は県公立小学校数）50%以上
- ・生活リズム名人認定割合：取組学校園所数330校、認定者45%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
<p>(1) 基礎的な食に関する知識の習得</p>	<p>【幼保支援課】 ○保護者を対象に基本的な生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ○取組強調月間の実施（6月・11月） ○取組強調月間の実施、取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析</p> <p>【生涯学習課】 ○生活リズム名人認定率4.5%以上 ○小学校の取組校の増加160校 ○中学校取組校の増加10校</p> <p>【保健体育課】 ○食事提供活動の実施（通年） ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会（栄養教諭・学校栄養職員研修会） ・健康教育推進研修会（保健主事研修会） ・学校保健推進研修会（養護教諭研修会） ○健康教育副読本を活用した食育の実施 ○食に関する指導の年間指導計画作成の推進 ○「食に関する指導」実施状況調査における把握（3月）</p> <p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○副読本等健康教育教材の配布、活用状況調査の実施 ○課題校における健康教育の実施</p>	<p>【サニーマート】 ○親子料理教室開催 ○「夏休みもしっかり朝ごはん・昼ごはん食べよう」食事提案を各店舗で展開</p> <p>【高知県食生活改善推進協議会】 ○地域食育推進事業（食育講座）を対象を小学5年生に実施している。この事業を継続し、子育て世代に啓発していく。</p> <p>【高知県栄養士会】 ○乳幼児健診時の栄養相談 ○生涯教育研修会「食べる機能の発達・咀嚼について」</p> <p>【学校栄養士会】 ○朝食アンケートの実施 ○栄養教諭を含めた教職員が活用できる食育教材をデジタルツール化</p> <p>【高知県市町村教育委員会連合会】 ○令和4年度重点研究調査事項として「食育の推進」を位置づけ</p> <p>【高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会】 ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」の開催予定 ・R4.12.11（日）中央公園にて食のイベントの実施 ・R5.1.22（日）オーテピア高知図書館にて食育に関する講演 講師：服部 幸應氏（学校法人服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長）</p>
<p>(2) 食の実践力の獲得</p>	<p>【水産業振興課】 ○地元食材による魚食調理実習</p> <p>【水産物外商室】 ○水産物食育推進事業</p> <p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○高知県版リーフレットを活用した食育推進と健康教育の実施</p>	<p>【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー・オンライン2022で啓発</p>
<p>(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着</p>	<p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座</p>	<p>【サニーマート】 ○8月夏休み企画 朝ごはんを食べる（食品ロス） ○歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型</p>

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和5年度）

- ・食塩摂取量：8.0g以下 ・野菜摂取量：350g以上 ・果物摂取量（100g未満の県民の割合）：30%以下
- ・適正体重を維持している県民の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～60歳代男性の肥満者の割合31%以下
40歳～60歳代女性の肥満者の割合19%以下
- ・よくかんで食べている県民の割合（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの費との割合20%
- ・朝食を食べている県民の割合20-30歳代：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI20以下）の割合：男性16%以下、女性20%以下
- ・1人平均むし歯数：3歳0.4本以下、12歳0.5以下（平成33年度）
- ・自分の歯を有する県民の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（平成33年度）

プロセス指標（令和5年度）

- ・食育イベントの取組：50回以上/年

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践	<p>【保健政策課】</p> <p>○ヘルスマイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施予定</p>	<p>【サニーマート】</p> <p>○地域のヘルスマイト様とのコラボ食育活動を店舗で実施：アクシスイの店（6/22） 四万十店（8/31）他</p> <p>○各店毎月の食育活動。食事見本食事バランスガイド紹介等</p> <p>【NPOさわやか高知】</p> <p>○料理教室 男性一般、郷土料理等</p> <p>○健康講座（職員研修、病院、私立幼稚園連合会、NPO法人等）</p> <p>【学校栄養士会】</p> <p>○献立作成についての研修をするとともに各地区においてもメンター制を構築し、若年栄養教諭へ献立作成における減塩や食品構成、献立の組み合わせ等について、指導・助言を行う。生きた教材となる献立作成とそれを生かした食育の推進</p>
(2) 生活習慣病の予防と改善	<p>【保健政策課】</p> <p>○健康サポート事業</p> <p>○高知家健康チャレンジ 健康づくり啓発事業による県民への普及啓発</p> <p>○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発</p> <p>○健康づくり・ロメモでの広報</p> <p>○減塩プロジェクト参加企業と協力し減塩の普及啓発活動</p>	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <p>○全世代に広げよう健康寿命延伸事業</p> <p>【高知県栄養士会】</p> <p>○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修</p> <p>○生活習慣病予防対策栄養講座</p> <p>○腎臓病料理教室</p> <p>○高知市いきいき健康チャレンジ2022に協力</p> <p>○栄養ワンダー2022で啓発</p> <p>○生涯教育実務研修会 「ポピュレーション対策としての生活習慣病予防」 「COPDの病態と栄養サポート」</p> <p>○外来栄養食事指導推進事業</p>
(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防	<p>【保健政策課】</p> <p>○オーラルフレイル予防複合プログラムの実施</p> <p>○低栄養予防レシビの作成</p>	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <p>○シニアカフェの開催による低栄養予防とひきこもりの防止</p> <p>【高知県栄養士会】</p> <p>○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業</p>
(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	<p>【保健政策課】</p> <p>○歯と口の健康づくり推進協議会での協議（年2回）</p> <p>○各圏域での歯科保健地域検討会による検討</p> <p>○歯周病予防対策</p>	

第3節 食の理解と継承

<p>施策目標（令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における地場産物の活用（食品数ベース）：50% ・直販所売上高：100億円 ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインに基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：全市町村
<p>プロセス指標（令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：20回以上 ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：10回以上 ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の実施回数

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土佐の料理伝承人による、郷土料理伝承会の開催 ○新たな土佐の料理伝承人の選定 <p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節の行事食・いわれ 6月・・・半晦日・夏越ごはん（関連レシピ提案） 【NPOさわやか高知】 ○食文化に関する講座（小学生・専門学校・大学生） ○大学生への食材支援（行政・企業・農業団体等と連携して3大学4キャンパスで不定期に）（県立大学6月7日） <p>【高知県市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南国市教育委員会として、「第3節 食の理解と継承」に関して、有識者による指導・助言をいただく「南国市学校給食アドバイザー会議」を年間2回開催を予定している。
<p>(2) 食の安全・安心の確保</p>	<p>【薬務衛生課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食中毒予防の普及啓発 ○食品衛生法改正の情報提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進 	
<p>(3) 地産地消の推進</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○直販所の発展を目的に、経営改善戦略の策定及び実行を支援するアドバイザーを直販所の依頼に応じ派遣。 ○直販所の店舗関係者や生産者等を対象に、法令や衛生面、農業等について学び、生産者と消費者の信頼を結ぶ役割を担っていただくための講習会を開催する。 <p>【水産業振興課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元食材による魚食調理実習 <p>【水産物外商室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携し、地産地消推進の取組を実施 <p>【保健体育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関に取組依頼 ○地場産物活用割合50%以上を目指した献立の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知の食べものいっぱい入っちょう日：毎月1回 ・高知家のカレー：6/19 ・高知家のおだし：11/24 	<p>【高知県農業協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全地区で食農教育体験の実施<資料1参照> <p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元メーカーの商品の紹介・コラボ料理教室等 <p>【NPOさわやか高知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山菜（4月10日）・梅（6月19日）・柚子・こんにゃく等の収穫・加工体験（6月・11月） 中学生・高校生・大学生と郷土料理づくり
<p>(4) 災害時の栄養・食生活支援の取組</p>	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練への参加 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ローリングストック・長期間保存可能食品の提案や紹介。10月お客様参加型防災用飲料水（仮）寄贈 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時食支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・JDA-DATスタッフ養成研修・スキルアップ研修会 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成）

第4節 食を育む環境づくり

施策目標（令和5年度） ・食生活改善推進員の数：1,800人維持 ・食育に関心を持っている県民の割合：95%以上
プロセス指標（令和5年度） ・減塩プロジェクト参加企業数：40社 ・ヘルシー弁当等販売企業数：7社 ・食育月間の取組：40回 ・食育の日の取組：10回 ・やさいの日の取組：25回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 食育に関する人材育成	【保健政策課】 ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象）	【サニーマート】 ○毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施。地元ハーブ農園様によるハーブ料理・みそ作り等 【高知県栄養士会】 ○生涯教育研修会の開催 ・「栄養の日(8/4)」 ・栄養週間（8/1～8/7）啓発 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修
(2) 企業や関係団体などとの連携	【保健政策課】 ○高知家健康チャレンジ(11月)	【サニーマート】 ○食品企業と連携し、リモート料理教室・店舗料理アドバイザーとコラボ講座等 【NPOさわやか高知】 ○行政・NPO法人・町内会・関係団体等と勉強会・研修会・講習会 【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー2021(7/1～8/31) ・「高知市いきいき健康チャレンジ2022」 応援講座栄養編 講演：「栄養の整理整頓」
(3) 県民運動の推進	【保健政策課】 ○食育月間・食育の日における食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ○食生活改善普及月間(9月)にあわせた「バランス食」等の広報	【NPOさわやか高知】 ○土佐田舎ずしの啓蒙活動 ○執筆

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】					
【プロセス指標】(令和5年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合:100%					
		<H30> 95.3%	<R1> 99.3%	<R2> 100%	<R3> 99.6%
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合:100%			直近の実績値(R3年度)		
			99.6%		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食育	<ul style="list-style-type: none"> 保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会等を実施 取組強調月間の実施(6月・11月) 基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> 3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) 基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施(5月～) 		【課題】 【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【生涯学習課】			
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31			
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着						
【施策目標】(平成35年度) 生活リズム名人認定者数14,000人以上/年						
	<H29> 総認定者数 19,829人 (延べ)	<H30> 総認定者数 15,842人 (延べ)	<R1> 総認定者数 17,569人 (延べ)	<R2> 総認定者数 17,566人 (延べ)	<R3> 総認定者数 17,466人 (延べ)	
【プロセス指標】(平成35年度) 生活リズム名人認定割合:取組学校園所数330校、認定者45%						
	<H29> 300園所校 (延べ406 園所校) 認定率 45.6%	<H30> 316園所校 (延べ386園所 校) 認定率 42.5%	<R1> 300園所校 (延べ393園 所校)認定率 43.5%	<R2> 313園所校 (延べ393園 所校) 43.7%	<R3> 355園所校 (延べ425園所 校) 39.9%	
【今年度の取組目標】 ・生活リズム名人認定率45%以上 ・小学校の取組校の増加160校 ・中学校取組校の増加10校			直近の実績値(R3年度)			
			保育所・幼稚園 園所数 199園所 (延べ209園所) 取組人数 5989人(延べ) 認定者数 4130(延べ) 認定率 69.0% 小学校 学校数 154校 (延べ212校) 取組人数 37,706人(延べ) 認定者数 13,313人(延べ) 認定率 35.3% 中学校 2校(延べ3校) 取組人数 42人 認定数 23人 認定率 54.8% 総取組園所校数 355園所校(延べ425園所校) 総取組人数 43,737人(延べ) 総認定者数 17,466人(延べ) 認定率 39.9%			
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)				
生活リズム名人	・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年) ・生活リズムチェックカードの配布 ・生活リズム認定証の送付(通年) ・「高知家の早ね早起き朝ごはんフォーラム2022」食育についての取組 (12/11、1/22)		・県内全小学生へ生活リズムチェックカードを配布(5月)		【成果と課題】	
					【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健体育課】			
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P28～P31			
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度) ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合:小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上 ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校):100%					
	<H29> ・朝食を毎日食べる 小5 男子85% 女子86% 中2 男子81% 女子79% 高2 男子76% 女子83% ・指導計画 88.0% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<H30> ・朝食を毎日食べる 小5 男子84% 女子87% 中2 男子80% 女子78% 高2 男子77% 女子81% ・指導計画 90.9% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R1> ・朝食を毎日食べる 小5 男子84% 女子85% 中2 男子80% 女子77% 高2 男子76% 女子79% ・指導計画 98.6% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R2> ・朝食を毎日食べる (全数ではないため参考数値) 小5 男子87% 女子86% 中2 男子81% 女子78% 高2 男子74% 女子78% ・指導計画 99.0% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R3> ・朝食を毎日食べる 小5 男子82% 女子85% 中2 男子78% 女子75% 高2 男子75% 女子74% ・指導計画 98.3% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】
【プロセス指標】(令和5年度) なし					
【今年度の取組目標】 ○食に関する指導の全体計画を作成している学校数を増やす。 ○令和5年に向け、食育推進事業(高知県学校栄養士会へ委託)で児童生徒の実態に応じた朝食に関する教材を作成し、教材の活用について周知し、指導の充実と推進を図る。		直近の実績値(R3年度) ・朝食(R3) 小5 男子82% 女子85% 中2 男子78% 女子75% 高2 男子75% 女子74% ・指導計画 98.3%			
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)			
朝食に関する取組 ○食事提供活動の実施(通年) ○栄養教諭・学校栄養職員による食育推進事業の実施 ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会 (栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・健康教育推進研修会(保健主事研修会) ・学校保健推進研修会(養護教諭研修会) ○健康教育副読本を活用した食育の実施 ・副読本に加え、指導の手引や活用実践事例集についての活用状況調査(2月) ・食育推進事業における朝食指導用教材にも活用	○食事提供活動の実施団体の決定 ・実施団体 2団体 ・実施校 3校(小2校・中1校) ○朝食アンケートの分析、ICTを活用した指導教材の開発と普及 ○健康教育の中核となる教員の悉皆研修 ・日程の決定、講師の依頼等 食育・学校給食推進研修会:9/5PM 健康教育推進研修会:7/4 学校保健推進研修会:7/4 ○健康教育副読本を活用した実践 ・高知県学校栄養士会と指導内容の協議	【成果と課題】 【今後の取組】			
年間指導計画作成の推進 ○食に関する指導の年間指導計画作成状況 令和2年度 → 令和3年度 小学校 100% 100% 中学校 97.2% 95.0% 全体 99.0% 98.3% ○「食に関する指導」実施状況調査における把握(3月)	○栄養教諭が配置されておらず、食に関する指導の全体計画作成がされていない中学校に対しては、兼務発令が出ている栄養教諭を通して作成依頼を行う。	【成果と課題】 【今後の取組】			

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度)					
【プロセス指標】(令和5年度) ・水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。		<H30> 小学校(延べ18校)400名 中学校(延べ10校)204名 その他福祉施設等(延べ15箇所)520名	<R1> 小学校(延べ17校)471名 中学校(延べ11校)236名 その他福祉施設等(延べ7箇所)150名	<R2> 小学校(延べ10校)470名 その他福祉施設等(延べ4箇所)45名	<R3> 小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名
【今年度の取組目標】 ・水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。				直近の実績値(令和3年度)	
				小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名	
今年度の当初計画(P)			今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ7校) その他福祉施設等(4箇所)				【成果と課題】 【今後の取組】

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当	【水産物外商室】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	計画冊子	P28～P31		
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着				
【施策目標】(令和5年度)				
【プロセス指標】(令和5年度) ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を実施				
	<H30> 19校 19回	<R1> 16校 16回	<R2> 9校 10回	<R3> 18校 18回
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を14回以上実施。				直近の実績値 (令和3年度)
				令和3年度食育授業開催校 18校 開催回数 19回
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)
魚 食 普 及 活 動	○水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓にありがたい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数14回以上を予定。	・6月15日(水) 大野見小学校 ・7月14日(木) 鏡小学校 ・9月13日(火) 影野小学校 ・10月7日(金) 上分小学校 ・10月26日(水) 神谷小学校 ・12月13日(火) 禰原小学校 ・12月19日(月) 佐川小学校 ・1月21日(土) 馬路小学校 ・未定 長岡小学校 ・未定 東津野中学校 ・未定 窪川小学校 ・未定 芸西小学校 ・未定 稲生小学校 ・未定 多ノ郷小学校 ・未定 大月小学校 ・未定 大宮小学校 計16校 16回	【課題】 【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和5年度) ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合：小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上			
	<H29>	<H30>	<R1>
	男 女	男 女	男 女
	小5 85% 86%	小5 84% 87%	小5 84% 85%
	中2 81% 79%	中2 80% 78%	中2 80% 77%
	高2 76% 83%	高2 77% 81%	高2 76% 79%
			<R2>
			男 女
			(全数ではないため参考数値)
			小5 87% 86%
			中2 81% 78%
			高2 74% 78%
			<R3>
			男 女
			小5 82% 85%
			中2 78% 75%
			高2 75% 74%
【プロセス指標】(令和5年度) ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合(※総数は県公立小学校数)50%以上			
	<H29>	<H30>	<R1>
	実施回数:122回 実施割合:41.7%	実施回数:137回 実施割合:49.7%	実施回数:142回 実施割合:54.0%
			<R2>
			実施回数:67回 実施割合:24.5%
			<R3>
			実施回数:119回 実施割合:45.1%
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合50%以上 ・食生活改善推進協議会による食育講座内容充実のための研修会の実施			直近の実績値(R3年度) ・健康教育実施率 (R3) 99.7% ・食育講座実施回数 119回 (34市町村) ・課題校において健康教育実施 (3市町村4校6回)
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
課題と今後の取組予定 (C・A)			
食育講座	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成・印刷(5月) ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座内容の充実のため研修会の実施(8月) ・理事会において進捗状況の確認と次年度事業について協議(11月) ・事業報告書の集計と事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・教材の見直し 家庭で子どもが自ら作ることのできるレシピの掲載 ・実施回数の決定(102校) ・食育講座の開始(6月～)	【成果と課題】 【今後の取組】
健康教育	○副読本を活用した健康教育 ・副読本の印刷・配布(4月～6月) ・子どもの健康教育講師派遣事業の周知・実施 ・健康教育推進研修会における副読本による教育指導(7月) ・副読本の活用状況調査の実施(10月・2月) ・副読本(翌年度分)印刷準備(3月) ○課題校における健康教育の実施 ・健康教育実施校と協議 ・健康教育の実施(6月～10月) ・実施校による事後フォロー ・事業評価(2月)	○副読本を活用した健康教育 ・副読本の印刷・配布(4月～5月) ・子どもの健康教育講師派遣事業の周知 ○課題校における健康教育 ・3市2町の小・中5校で実施予定 ・健康教育の実施(6/5 1校:参観日に保護者・児童を対象)	【成果と課題】 【今後の取組】

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】			
第2節 健康長寿を実現する食育の推進		計画冊子	P32～P35			
(1)減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2)生活習慣病の予防と改善 (3)健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4)豊かな食生活のための歯と口の健康づくり						
【施策目標】(令和5年度) ・食塩摂取量: 8.0g以下 ・野菜摂取量: 350g以上 ・果物摂取量(100g未満の県民の割合): 30%以下 ・適正体重を維持している県民の割合(肥満(BMI25以上)の減少) 40歳～60歳代男性の肥満者の割合31%以下 40歳～60歳代女性の肥満者の割合19%以下 ・よくかんで食べている県民の割合(やせ(BMI18.5未満)の減少): 20歳代女性のやせの費との割合20% ・朝食を食べている県民の割合20-30歳代: 85%以上 ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合: 男性16%以下、女性20%以下 ・1人平均むし歯数: 3歳0.4本以下、12歳0.5以下(平成33年度) ・自分の歯を有する県民の割合: 60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上(平成33年度)					<R4> 県民健康・栄養調査で評価	
【プロセス指標】(令和5年度) ・食育イベントの取組: 50回以上/年		<H29> 48回	<H30> 51回	<R1> 50回	<R2> 39回	<R3> 50回
【今年度の取組目標】 ・ヘルスマイトによる食育イベントの実施回数: 34市町村50回以上				直近の実績値(R3年度)		
				食育イベント実施回数 34市町村 延50回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)		
食生活の実践	○ヘルスマイトによる食育イベント ・34市町村で実施	○ヘルスマイトによる食育イベント ・食育月間(6月)・食育の日・やさいの日・健康チャレンジ月間等強化する期間でのイベントの実施予定		【成果と課題】 【今後の取組】		
生活習慣病予防	○健康パスポート事業 高知家健康パスポートアプリ内で「野菜摂取を増やす」等の健康チャレンジ目標を立てて自己管理を支援するとともに、健康クイズにより楽しみながら生活習慣に関する知識を増やす。 ○高知家健康チャレンジ(11月) ・健康づくり啓発事業による県民への普及啓発(CM放送、チラシ配布) ○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発 ○健康づくりローメモでの広報	○健康パスポート事業 ・健康チャレンジ目標による自己管理支援 ・健康クイズによる生活習慣に関する知識習得(クイズ満点者グリーンポイント1ポイント取得)利用者のべ9,013人(4月～5月) ○高知家健康チャレンジ ・11月の高知家健康チャレンジに向けて調整中 ○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発 ・推定塩分摂取量測定事業の実施市町村の拡大(27市町村→31市町村) ・食育イベントで減塩リーフレットを配布 ○健康づくりローメモでの広報		【成果と課題】 【今後の取組】		
低栄養予防	○オーラルフレイル予防複合プログラムの実施(運動、栄養、口腔体操、噛みごたえのある食事、社会参加を組み合わせたプログラム) ○低栄養予防レシピの作成 ・検討会の開催(年2回)	○オーラルフレイル予防 ・プログラム開始に向けて福祉保健所によるモデル地区の選定(5地区) ○低栄養予防レシピの作成 ・第1回検討会の開催(5/31、役割分担の確認)		【成果と課題】 【今後の取組】		
歯と口の健康づくり	・歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ・各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ・歯周病予防対策	・歯と口の健康づくり推進協議会開催予定(7月)		【成果と課題】 【今後の取組】		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【農産物マーケティング戦略課】		
第3節 食の理解と継承	計画冊子	P36～P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和5年度) 直販所売上高:100億円	<H29> 直販所売上 103億円	<H30> 直販所売上 100.6億円	<R1> 直販所売上 104.7億円	<R2> 直販所売上 104.7億円
【プロセス指標】(令和5年度) 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の実施回数:3回/年	<H30> 郷土料理伝承会 3回開催54名参加	<R1> 郷土料理伝承会 2回開催54名参加	<R2> 郷土料理伝承会 3回開催37名参加	<R3> 郷土料理伝承会 3回開催32名参加
【今年度の取組目標】 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の開催:3回			直近の実績値 (R3年度) 郷土料理伝承会 3回開催、32名参加 直販所売上 (R2) 104.7億円	
今年度の当初計画 (P)		今年度の取組状況 (D)		課題と今後の取組予定 (C・A)
食文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会を開催 新たな土佐の料理伝承人の選定 	<ul style="list-style-type: none"> ※R4. 5未時点 郷土料理伝承会の開催 0回 新たな土佐の料理伝承人の選定 0 		【成果と課題】 【今後の取組】
地産地消	<ul style="list-style-type: none"> 直販所の発展を目的に、経営改善戦略の策定及び実行を支援するアドバイザーを直販所の依頼に応じ派遣 直販所の店舗関係者や生産者等を対象に法令や衛生面、農業等について学び、生産者と消費者の信頼を結ぶ役割を担っていただくための「安心係」を養成するための講習会を開催 県内3ブロック(高知市、須崎市、幡多)で計4回開催(7～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善戦略作成支援予定:4店舗 農林水産物直販所「安心係」養成講習開催(7/12、7/20、7/26、8/16) 		【成果と課題】 【今後の取組】

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【業務衛生課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度)						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H30> 食品衛生に関する講習 95回 食品表示に関する講習 19回 意見交換 12回	<R1> 食品衛生に関する講習 89回 食品表示に関する講習 19回 意見交換 12回	<R2> 食品衛生に関する講習 24回 食品表示に関する講習 5回 意見交換8回	<R3> 食品衛生に関する講習 21回 食品表示に関する講習 13回 意見交換9回	
【今年度の取組目標】				直近の実績値 (R3年度実績)		
・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上				食品衛生に関する講習 21回	食品表示に関する講習 13回	意見交換 9回
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)		
普及啓発	・食品安全に関する情報の提供 食中毒予防の普及啓発 食品衛生法改正の情報提供 等 ・食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法改正の周知・指導 (HACCP制度化、営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設、食品リコール制度の創設等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	※R4. 5末時点 ・消費者向け食品衛生講習 0回 ・消費者向け食品表示講習 0回 (参考) ・事業者向け食品衛生講習 12回 ・事業者向け食品表示講習 10回		【成果と課題】 【今後の取組】		
相互理解	・意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・意見交換会:0回(R4. 5末時点) ・県政出前講座:0回(R4. 5末時点)		【成果と課題】 【今後の取組】		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産漁業振興課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度)						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H29> 小学校(延べ13校) 368名 中学校(延べ6校) 257名 その他福祉施設等(延べ5箇所) 127名	<H30> 小学校(延べ18校) 400名 中学校(延べ10校) 204名 その他福祉施設等(延べ15箇所) 520名	<R1> 小学校(延べ17校) 471名 中学校(延べ11校) 236名 その他福祉施設等(延べ7箇所)150名	<R2> 小学校(延べ10校) 470名 中学校(延べ0校)0名 その他福祉施設等(延べ4箇所)45名	<R3> 小学校(延べ8校) 271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名
【今年度の取組目標】						直近の実績値(令和3年度)
・漁業指導所による漁業に関する講義や、調理実習等の普及啓発を行う。 ・漁業士会や漁協女性部等と連携し、鰹の薫焼き体験、一本釣り模擬体験等を行ったり、魚のさばき方の学習、またそれらの地場産品を使用した郷土料理作りや実食を行う。						小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名
今年度の当初計画(P)			今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ7校) その他福祉施設等(4箇所) ※コロナウイルスの影響等によりスケジュールが未定のため、実施校数に誤差が生じる場合がある。					【成果と課題】 【今後の取組】

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【漁港漁場課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度)						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H29> 小学校 1回	<H30> 小学校 3回	<R1> 小学校 2回	<R2> 0回	<R3> 0回
【今年度の取組目標】 ・県は、漁協女性部と連携し、地場産のカツオを使用した、「カツオのたたき」づくり体験を行う。					直近の実績値 (令和元年度)	
					・食育講座 実施回数:小学校 2回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定 (C・A)	
食 育	◆地元食材による魚食調理実習(計画) 小学校(延べ1校)				【課題】 【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【水産物外商室】		
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和5年度)					
【プロセス指標】(令和5年度)		<H30> 来場者数 26,766人 パートナー店 270店舗	<R1> 来場者数 14,895人 パートナー店 270店舗	<R2> キャンペーン応募件 数合計9,186件 パートナー店 326店舗	<R3> キャンペーン応募 件数合計15,172件 パートナー 315店舗
【今年度の取組目標】 <input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。					直近の実績値 (令和3年度)
					<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」 買って応援キャンペーン PART2(令和3年2月20 日(土)～令和3年5月9 日(日)。令和2年度から 継続実施。)
					<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」 推進パートナー店 令和3年度末 315店舗
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)	
地産地消の推進	<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施。	<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 315店舗		【成果】	【課題】
				【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健体育課】
第3節 食の理解と継承	計画冊子	P36～P40
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組		
【施策目標】(令和5年度) ・学校給食における地場産物の活用 (食品数ベース):50%	<H29> 地場産物活用率 (食品数) 37.0%	<H30> 地場産物活用率 (食品数) 39.6%
	<R3> 地場産物活用率 (食品数) 38.9%	<R2> 地場産物活用率 (食品数) 36.5%
	<R3> 地場産物活用率 (食品数) 44.8%	
【プロセス指標】(令和5年度) なし		
※R3より園の調査方式が変更になり、全ての調味料を除外するようになったため数値が上がっている		
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用割合が低い施設と高い施設についての献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。	直近の実績値(R3年度)	
	(R3) 地場産物活用率 (食品数) 44.8%	
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
地産地消の推進 ○関係機関に取組依頼 ・市町村(学校組合)教育長 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合50%以上(食品数ベース)を目指した献立の実施 ・高知の食べものいっぱい入っちゅう日:毎月1回(任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日):6/19 ・高知家のおだし(だしで味わう和食の日):11/24 ○取組事例の報告(12月)	○市町村(学校組合)教育長及び県立学校長に取組及び報告依頼(4月) ○高知県学校栄養士会の研修会において地場産物の更なる活用について依頼(5月) ・地場産物活用率の推移について確認 ○各学校等において取組実施	【成果と課題】 【今後の取組】

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健政策課】			
第3節 食の理解と継承	計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和5年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインに基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:全市町村					
【プロセス指標】(令和5年度)	<H29> 9市町村	<H30> 30市町村	<R1> 31市町村	<R2> 33市町村	<R3> 34市町村
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援				直近の実績値(R3年度)	
				・食育講座実施回数:119回 ・食育イベント実施回数:50回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食支援の記載あり 34市町村	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食文化の継承	・ヘルスメイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介(全市町村)	・食育講座や食育イベントで地域食材を利用したレシピを配布予定		【成果と課題】 【今後の取組】	
災害時の栄養・食生活支援	・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催(7月) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動マニュアルの改定支援 ・災害時保健活動情報伝達訓練での検証(1月)	・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催(7/19) ・福祉保健所へ市町村保健活動マニュアルの改定支援を依頼(4月)		【成果と課題】 【今後の取組】	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【保健政策課】			
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P41～P44			
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進						
【施策目標】(令和5年度) ・食生活改善推進員の数:1,800人維持 ・食育に関心を持っている県民の割合:95%以上		<H29>	<H30>	<R1>	<R2>	<R3>
	ヘルスメイト数	1,742人	1,733人	1,651人	1,468人	1,403人
【プロセス指標】(令和5年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・ヘルシー弁当等販売企業数:7社 ・食育月間の取組:40回 ・食育の日の取組:10回 ・やさいの日の取組:25回		<H29>	<H30>	<R1>	<R2>	<R3>
	・減塩プロジェクト参加企業数 ・ヘルシー弁当等販売企業数 ・食育月間の取組 ・食育の日の取組 ・やさいの日の取組	34社 5社 6回 2回 18日	34社 5社 8回 1回 13回	35社 6社 7回 1回 14回	35社 6社 37回 8回 7回	35社 6社 50回 18回 3回
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進員の養成教室の実施(R3年度未実施市町村で50人以上)				直近の実績値(R3年度) ・養成教室の実施 15市町村 修了者64名 ・減塩プロジェクト 35社 ・ヘルシー弁当販売 6社 ・「食育月間の取組」 50回 ・「食育の日の取組」 18回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)		
食育に関する人材育成	・食生活改善推進員養成講座の開催(16市町村68人以上) ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・2市町が養成講座開始(5月～) ・新任期(7/8.11～12月ごろ:2回/年) 中堅期(8/5) 全対象は2～3月ごろに開催予定		【成果と課題】 【今後の取組】		
企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(11月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	・11月の高知家健康チャレンジに向けて調整中		【成果と課題】 【今後の取組】		
県民運動の推進	・食育月間・食育の日における食育活動の実績把握 ・食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ・食生活改善普及月間(9月)にあわせた「バランス食」等の広報	・「食育月間」での食育活動推進の通知(4月) ・「食育月間」「食育の日」実績報告依頼(4月) ・高知県食生活改善推進協議会研修会で事業説明(5月)		【成果と課題】 【今後の取組】		

第3期高知県食育推進計画進捗状況

生産者事業者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況			
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得	第3節(3) 地産地消の推進 JA高知県			
	(2) 食の実践力の獲得				
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	団体名	取組内容	時期	回数
	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践	安芸地区	小中学校出前授業	随時	
			やっぱり農!!いきいきちやぐりん塾(あぐりスクール)	5月～12月	全8回
		香美地区	学童農園	6月～	1日×3回
(2) 生活習慣病の予防と改善	高知地区	田植え体験	4月		
	(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防	仁淀川地区	農業塾(あぐりミドルスクール)の開催	1月～12月	全13回
(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり			親子あぐりスクール(収穫体験、集荷場見学、料理体験など)	5月～11月	全6回
	第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承		メンズクッキングスクール	6月～11月
高西地区			小中学校出前授業	随時	
(2) 食の安全・安心の確保		幡多地区	親子ちやぐりんフェスタ	10月	1回
		(3) 地産地消の推進	総括本部	親子あぐりスクール(収穫体験、集荷場見学、料理体験など)	5月～12月
(4) 災害時の栄養・食生活支援の取組			男の料理教室(高知県産の農畜産物を使い高知の食の安全・安心を伝える)	6月～12月	全5回
	第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成			
(2) 企業や関係団体などとの連携					
(3) 県民運動の推進					

第3期高知県食育推進計画進捗状況

生産者事業者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 (1) ・親子料理教室開催（とさのさと御座店K+にて） ・「夏休みもしっかり朝ごはん・昼ごはん食べよう」食事提案を各店舗で展開 (3) ・8月夏休み企画 朝ごはんを食べきる（食品ロス） ・歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 (1) ・地域のヘルスメイト様とのコラボ食育活動を店舗で実施。 アクシスイの店（6/22）・四万十店（8/31）他 ・各店毎月の食育活動。食事見本食事バランスガイド紹介等 第3節 (1) 季節の行事食・いわれ 6月・・・半晦日・夏越ごはん（関連レシピ提案） (3) 地元メーカーの商品の紹介・コラボ料理教室等 (4) ローリングストック・長期間保存可能食品の提案や紹介。10月お客様参加型防災用飲料水（飯）寄贈
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第4節 (1) 毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施。 地元ハーブ農園様によるハーブ料理・みそ作り等 (2) 食品企業と連携し、リモート料理教室・店舗料理アドバイザーとコラボ講座等
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p><第1節> 県からの委託事業「地域食育推進事業」の食育講座では、小学5年生を対象に実施しています。朝食、野菜摂取、生活リズム等の話をして、簡単にできる朝食づくりなどのレシピを載せた指導教材を毎年新しく作成し、配布しています。しばらくはこの事業を継続し、子育て世代に啓発していきたい。</p>
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p><第2節> 日本食生活協会事業では、「全世代に広げよう健康寿命延伸事業」があり、若者世代・働き世代・高齢者世代と対象をしばって実施しています。 特にこのコロナ禍で、会話や快食などを控えることで高齢者の認知症や運動機能の衰えが問題になっており、シニアカフェという形で、小さい集まりを多くし、ひきこもり等を改善しています。これはとても評判がよく、喜ばれています。</p>
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の 未来を担う 子どもの食 育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第2節 健康講座（職員研修 病院 私立幼稚園連合会 NPO法人等） 料理教室（男性 郷土料理等）</p> <p>第3節 食文化に関する講座（小学生・専門学校・大学生） 大学生への食材支援（行政・企業・農業団体等と連携して3大学4キャンパスで不定期に）<u>（県立大学6月7日）</u> <u>山菜（4月10日）・梅（6月19日）・柚子・こんにゃく等の収穫・加工体験（6月・11月）</u> 中学生・高校生・大学生と郷土料理づくり</p> <p>第4節 行政・NPO法人・町内会・関係団体等と勉強会・研修会・講習会 土佐田舎すしの啓蒙活動 執筆</p>
第2節 健康長寿を 実現する食 育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	
第3節 食の理解と 継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環 境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児健診時の栄養相談 ○生涯教育実務研修会「食べる機能の発達・咀嚼について」 ○栄養ワンダー・オンライン2022で啓発
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導 <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○腎臓病料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2022に協力 ○栄養ワンダー2022で啓発 ○生涯教育実務研修会 <ul style="list-style-type: none"> 「ポピュレーション対策としての生活習慣病予防」 「COPDの病態と栄養サポート」 ○外来栄養食事指導推進事業 ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時食支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・JDA-DATスタッフ養成研修・スキルアップ研修会 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成）
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ○ 栄養ワンダー2022（7月1日～8月31日） <ul style="list-style-type: none"> ・「高知市いきいき健康チャレンジ2022」応援講座 栄養編 講演：「栄養の整理整頓」 ○加工食品の栄養成分値算定 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示研修

第3期高知県食育推進計画進捗状況

教育・学校関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	○高知縣市町村教育委員会連合会として、令和4年度重点研究調査事項に「食育の推進」を位置づけている。 ○南国市教育委員会として、「第3節 食の理解と継承」に関して、有識者による指導・助言をいただく「南国市学校給食アドバイザー会議」を年間2回開催を予定している。
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

教育・学校関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p><第1節> 昨年度まで実施してきた朝食アンケートを1人1台タブレット端末を活用し、Googleフォームで作成した様式を用いて集計を実施する。本会ではそれらICT活用に向け、研修を計画し、会員の資質向上を図ると共に、栄養教諭のみならず他の教職員も活用できる食育教材をデジタルツール化し、食育の推進を図る。</p>
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p><第2節> 献立作成についての研修をするとともに各地区においてもメンター制を構築し、若年栄養教諭へ献立作成における減塩や食品構成、献立の組み合わせ等について、指導・助言を行う。生きた教材となる献立作成とそれを生かした食育の推進。</p>
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	

第3期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」の開催予定 ①令和4年12月11日(日) 中央公園にて食のイベントの実施 ②令和5年1月22日(日) オーテピア高知図書館にて食育に関する講演 講師：服部 幸應氏 (学校法人服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長)
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

教育・学校関係者

<令和4年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>全国保育士会では、 保育に携わる全ての職員が「食育」に関する共通理解のもと、一体的に推進するための指標として「全国保育士会食育推進ビジョン」を策定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育実践と一体となった食育の推進に取り組みます。 2. 子どもの育ちを保障する食事の提供体制・環境を堅持した食育を推進していきます。 3. 食育の推進は家庭との協働によりすすめます。 4. 施設全体で連携し、食育の推進に取り組みます。 5. 地域の子育て家庭への理解をすすめ、関係機関と連携・協力をして、食育推進に取り組みます。 <p>高知県保育士会給食部会 年3回開催予定 内容：各園の取り組みと情報交換会など</p>
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	

第 3 期高知県食育推進計画 プロセス指標一覧

プロセス指標 (目標達成に向けた 経過指標)	現状値 (平成28年度)	令和3年度	プロセス指標値 (令和5年度)
3歳児保護者に対して基本的生 活習慣の学習会等を実施した保 育所・幼稚園等の割合	92.2%	99.6%	100%
食生活改善推進協議会による 食育講座の実施割合 (※総数は県内公立小学校数)	39%	45.1% (83校)	50%
生活リズム名人認定割合	H26：取組学校園所数 244校 認定者 38.3% H27：取組学校園所数 214校 認定者 39.6% H28：取組学校園所数 326校 認定者 43.9%	取組学校園所数 355校 認定者 39.9%	取組学校園所数 330校 認定者 45%
食育イベントの取組	51回/年	50回/年	50回以上/年
土佐の料理伝承人による郷土料 理伝承講座	2回/年	3回/年	3回/年
消費者を対象とした食品衛生に 関する講習回数	88回 (平成23～27年度 の平均)	21回	90回以上
消費者を対象とした食品表示に 関する講習回数	—	13回	20回以上
意見交換会（リスクコミュニ ケーション）の開催	6回	9回	10回以上
減塩プロジェクト参加企業数	34社	35社	40社
ヘルシー弁当等販売企業数	5社	6社	7社
食育月間の取組	35回	50回	40回
食育の日の取組	5回	18回	10回
やさいの日の取組	20回	3回	25回

【目標値】・5つの分野（減塩、野菜、運動、節酒、禁煙）の目標達成
【図2】参照

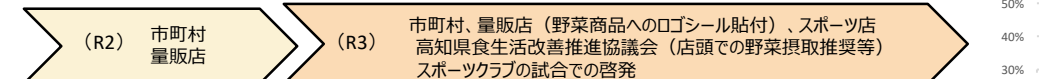
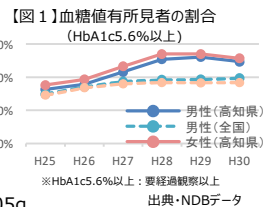
・糖尿病が強く疑われる者の割合の減少（H28）9.5% → （R5）8.2%
・糖尿病の可能性を否定できない者の割合の減少（H28）11.6% → （R5）9.4%

1 現状

- 【健康指標】
- 特定健診結果による血糖値有所見者割合は、男女とも減少傾向にあるが、依然として全国よりも高い状態にある。【図1】
 - 男女ともに、塩分は過剰摂取（8g超え）、1日平均歩数は全国最下位で、ほぼ毎日飲酒している者の割合、1日3合以上飲酒している者の割合が全国よりも高い。

【これまでの取組】

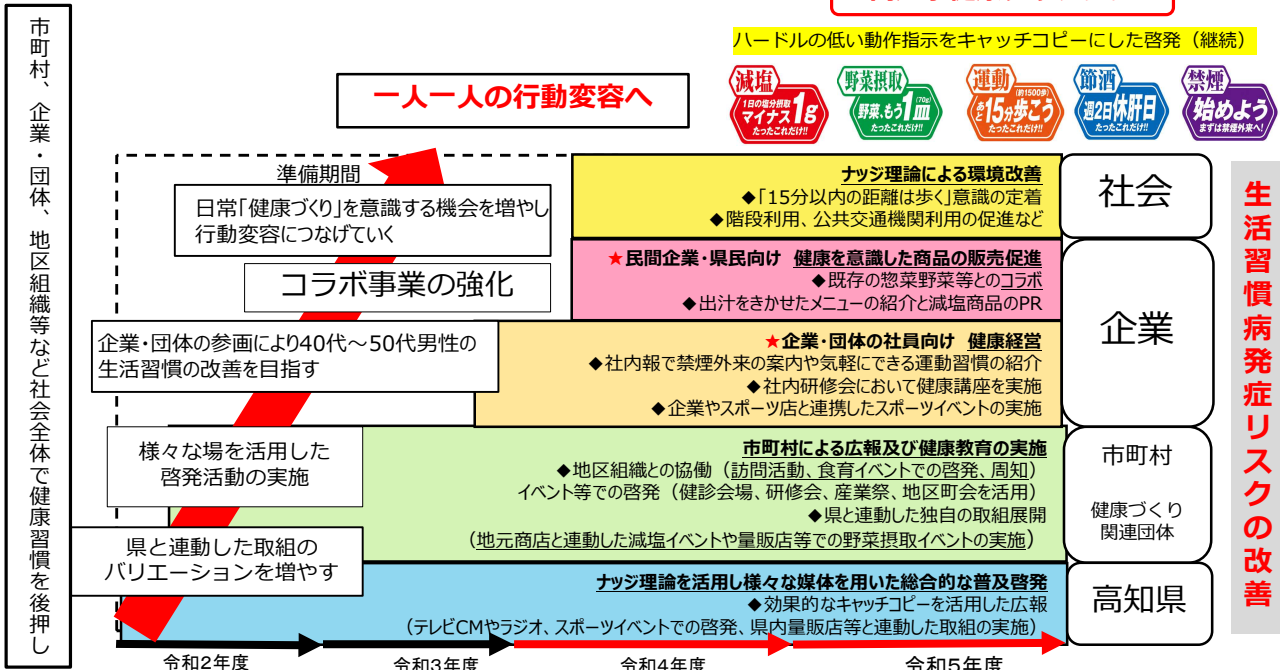
- 「減塩」「野菜」「運動」「節酒」「禁煙」の5つの分野について、令和2年度より「高知家健康チャレンジ」による啓発を実施している。
- 一斉啓発に協力が得られる企業や団体の拡大を図っている。（のぼり旗、ポスターの掲示、チラシの配布等）



- ナッジを活用した明確な行動指示による目標値関連データの推移
- <塩分摂取量（推定塩分摂取量測定事業）> R2 男性9.38g、女性9.08g → R3（4～9月） 男性9.28g、女性9.05g
- <健パスアプリ利用者の歩数推移（各年11月）、H31年からの追跡者 男性236名、女性344名>
- R1 男性7,938歩 女性6,229歩 → R2 男性7,442歩 女性5,972歩 → R3 男性8,058歩 女性6,315歩
- 対象：2019.1月の月平均歩数が3,000歩以上12,000未満の者で、3年継続してデータがある者
- <令和3年度街頭アンケート調査> キャンペーンを見た人は約6割で、そのうちの約7割がテレビCMで見たと回答していたが、YouTube広告は最も少なかった。生活習慣の改善をしてみようと思った人は、キャンペーンを見ていない人よりも見た人の方が多く、一定の啓発効果は得られている。

3 今後の取り組みの方向性

生活習慣病発症・重症化を防ぐポピュレーションアプローチの強化



2 課題

■血管病の発症リスクを下げるため、5つの分野の効果的な普及啓発の効果を高め、継続していくことが必要

5つの分野の【目標値(R5)】

減塩 ：食塩摂取量 H28 8.8g→R5 8g以下
野菜 ：野菜摂取量 H28 295g→R5 350g以上
運動 ：歩数(20~64歳) 男性 H28 6,387歩→R5 9,000歩 女性 H28 6,277歩→R5 8,500歩 歩数(65歳以上) 男性 H28 4,572歩→R5 7,000歩 女性 H28 4,459歩→R5 6,000歩
節酒 ：生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合 男性 H28 16.4%→R5 15%以下 女性 H28 9.3%→R5 7%以下
禁煙 ：成人の喫煙率 男性 H28 28.6%→R5 20%以下 女性 H28 7.4%→R5 5%以下

ポイント

- ・企業や市町村とのコラボ拡大による県民とのタッチポイント(県民が見聞きする機会等)の拡大
- ・健康パスポートアプリとの連動

4 令和4年度の取り組み

【官民協働による生活習慣病予防の総合啓発】

- ◆事業アドバイザーの参画による効果的な事業の推進
 - ・事業アドバイザーのコンサルテーションにより、ナッジ理論を活用した県民への啓発を継続し、事業所の環境づくりを推進
- ◆県とのコラボによるメリットを事業所等に提示してコラボ企画を拡大し、県民とのタッチポイントを増やして行動変容につなげていく。
 - ・市町村、民間事業所、関連団体等のナッジを活用した健康づくりの手法の確立
- ◆県民に届くプロモーションによる啓発の充実
 - ・前年度の検証をもとにターゲット層（40代～50代男性）へ、より効果的な広告媒体を活用した動作指示により、長く定着し習慣化することを目指す。事業の意図と広告内容が明確に一致した県民に分かりやすく伝わるものとする。
 - ・啓発と連動した健康パスポートアプリによるポイント付与等で県民の健康づくりを後押し
- ◆健康経営への健康チャレンジの導入支援
 - ・事業所の健康経営に従業員への健康チャレンジを推進する取組導入を支援
- ◆官民協働の健康的な環境づくりの手法の確立
 - ・県民の健康づくりに取り組む事業所を対象とした勉強会などの実施や、ナッジを用いた健康づくり事例の募集・周知など、企業等と連携した健康づくりの取組
- ◆糖尿病発症・重症化予防施策評価会議による取組の評価
 - ・協会けんぽを含めたごとの保健・医療データの分析及び介護データとの連結分析により高知県医療提供体制の課題の明確化